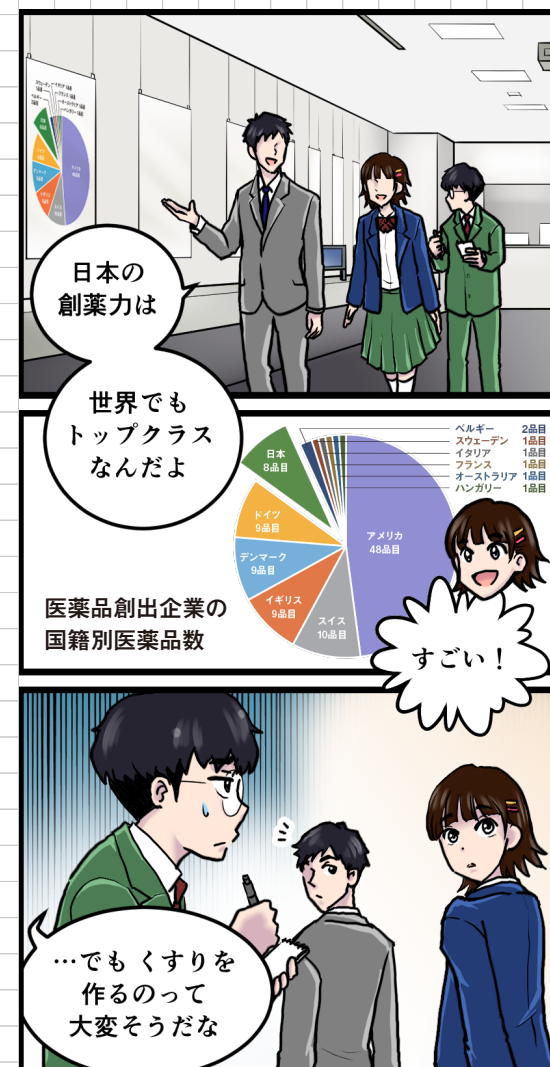


第2章

日本の製薬業界が持つ高いポテンシャル

Japan
Pharmaceutical
Manufacturers
Association

新しくくすりが生まれるまで、実は9～16年もかかるって知ってた？日本の創薬力は世界トップクラス！薬ができるまでの長い道のりと、その中で起きている進歩を探ってみよう！

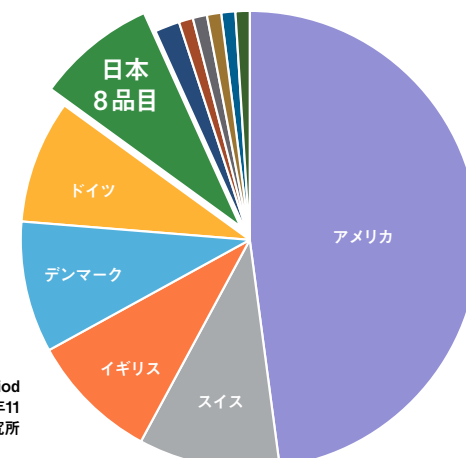


新薬を創出した 国別の品目数

創出された医薬品の品目数で
国別のグラフを作ると、
日本は世界第6位です*。

アメリカ	48品目	ベルギー	2品目
ドイツ	10品目	スウェーデン	1品目
イギリス	9品目	イタリア	1品目
フランス	9品目	オーストラリア	1品目
オーストラリア	9品目	ハンガリー	1品目
日本	8品目		

出所: Copyright © 2025 IQVIA. IQVIA World Review Analyst, Data Period 2023. IQVIA Pipeline & New Product Intelligence, Evaluate Pharma® (2024年11月時点). Clarivate Cortellis Competitive Intelligence をもとに医薬産業政策研究所にて作成(無断転載禁止)



SMAの治療薬

2017年 核酸医薬
2020年 遺伝子治療薬
2021年 低分子薬

でもここ10年で新しくくすりが次々に開発されたことで

光明が見えてきているんだ

新薬への挑戦が確かに実ってるんだね

努力の積み重ねが希望になってるんだ…！

画期的な方法で 開発された、 SMAの治療薬

脊髄性筋萎縮症(SMA)は長い間、治療が非常に難しい病気とされてきましたが、2017年以降に3つの革新的な治療薬が登場し、治療や予防の道が開けてきました。

SMAの治療薬

2017年	2020年	2021年
【核酸医薬】 腰椎穿刺による髄腔内投与 4か月から6か月に1回	【遺伝子治療薬】 点滴静脈注射 / 1回のみ 2歳未満の投与可能	【低分子薬】 経口投与 1日1回継続して服用